



# 平成20年度 随時監査結果

佐渡市監査委員は、1月から2月にかけて随時監査を実施しました。その概要をお知らせします。

佐渡市監査委員 清水 一次  
佐渡市監査委員 金子 克己

## 1 総務部総務課所管

### 浄書印刷業務委託事務

#### (1) 契約事務について

契約事務処理は財務規則等に定められた事務がきちんとなされておらず、適正を欠く事務処理である。契約書の内容も自治体と企業の業務委託契約書とは言いがたいものが見受けられる。例規等に基づいた適正な事務処理をされたい。

#### (2) 浄書印刷業務について

委託料に受託会社の経費すべてが算入されていること、事務所や印刷機器を無償貸与していること、社員の給与は市職員給料表における行政職二表をもとに算出されていること、社員が市職員の勤務時間と同じに常駐すること、時間外手当相当額を増額契約しないで委託料として追加で支払っていること、その他修

繕費、紙代等を市が別に支出していることなどからすれば、実質的に直営と変わらない状況であり、業務委託契約ではなく、労働契約あるいは派遣契約とみなされるおそれがある。合併前からの経過もあると思うが、業務委託であるならば競争原理の働くシステムに変更されたい。

#### (3) 財産管理事務について

無償貸与の印刷機器が、備品出納簿から漏れているので修正されたい。また、受託者が印刷用紙を使用する場合は、受払い簿への記帳等の方法を検討されたい。

## 2 総務部防災管財課所管

### 自主防災組織育成補助金

#### (1) 自主防災組織の結成等について

自主防災組織の結成にむけて努力していることは何われるが、既に同様の組織ができていいると思われるところもあるので、事前に地域の実情を調査すると同時に、地域防災組織の役割を十分に説明し、合わせて先進事例等を紹介するなど地域の実情に適した方法で進められたい。

#### (2) 補助金に代わる制度の創出の検討

自主防災組織の結成は大切であり、育成するためには補助金の支出は理解できるし、大いに助成を望むものであるが、利用が結成団体の約4分の1にとどまっている。補助金申請事務は、申請団体にとって手続が大変で面倒というイメージがあるものと思われる。また、担当部署からみれば、1件あたりの申請は小額

であるが、件数が多いため事務量は膨大で煩雑になる。さらに支所機能の縮小により書類不備の場合の対応等に関係者が時間を費やしている。一方で、平均補助率は80%前後と高率となっている。以上の状況を考慮し、人命を守る組織の育成を大命題にして、自主防災組織の結成時に人員や世帯数等による定額給付等の制度は考えられないか検討されたい。

## 3 教育委員会学校教育課所管

### 学校給食関係事務

#### (1) 米飯給食補助金交付事務について

補助金交付要綱に基づいた事務処理がなされていない。要綱では、補助対象者は児童、生徒であるにもかかわらず教職員分についても補助している。また、給食センター所長は補助金の申請者、受領者にはなれないのに、補助金交付申請し受領している。これらは事業実施における基本の問題である。また、毎学期に補助金交付申請をし、年3回補助金交付している方法を、年1回の事務処理方法に改善し事務の簡素化を図ることを検討されたい。全体として、第三者に説明できる事務処理の方法や基準を検討し改善されたい。

#### (2) へき地における食に関する支援事業について

市は予算の需用費に計上して直接学校給食会へ支払っているが、支払う根拠や方法に疑義が生じる。私費会計と公会計の関係もあるので、市として「支援事業実施要綱」等を策定し、支払いの根拠

や方法を明確にすべきものと思料する。

#### (3) 地産地消について

各調理場における食材の発注はそれぞれ栄養士に任されているので、地産地消は簡単に拡大できると思いがちであるが、生産、供給する側の体制の整備が遅れているために地産地消の推進が思うように進んでいない状況である。給食費の高騰も絡んでくるが、食育との関係もあるので、できるかぎり地産地消に努められたい。

#### (4) 給食費の会計処理について

一般的な財務処理は特に問題はなかったが、給食費の未納の取扱は重要であり、諸方面に影響を及ぼす恐れがあるため、各学校では頭を悩ませている。口座振替で引き落としができなかったりした場合に未納が生じることがあり、そのときは給食費と同時に納入される諸納入金や校長による一時立替がされている。佐渡市学校給食費の会計処理に関する規則では、学校給食会計の独立と学校規程の作成を規定しているが、学校規程が未整備の学校も含め、未納対策についても言及した規程に整備すべきと思料する。給食費の未納問題等について話をする機会がなかったと現場からの声もあったので、教育委員会は各学校任せにするのではなく学校給食全体の問題として捉え、全保護者とともに善後策を早急に構築されたい。

#### ◆佐渡市監査委員事務局

☎633112

